

令和7年度 事務事業マネジメントシート

1 事業概要		段階： 令和6年度実施事業に係る事務事業評価				6064 郡山地域産業6次化推進事業					農商工部	園芸畜産振興課
		中事業番号	747								所属コード	263000
政策体系		SDGs	広域事業	総合戦略	セーフ	2025	2030	2040	2050	D X 推進	意図（目的）	
大綱（取組）	I「産業・仕事の未来」	2.3 8.4	○	1-3							農商工観光等の連携により地域の6次産業化を推進し、郡山農林水産物のブランド価値向上を図り、もって地域経済の活性化を図る。	
施策	3 農林業が盛んで、市民の身近な産業となるまち											

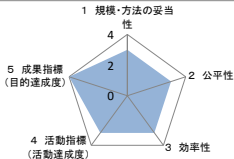
事業開始時周辺環境（背景）		現状周辺環境	今後周辺環境（予測）	住民意向分析
地域の高齢化や農産物価格の低迷等、農業を取り巻く環境が悪化しているとともに、東京電力福島第一原子力発電所事故による風評による影響は深刻であり、地域経済が低迷している。		新たな地域産業の創出が地域経済の活性化の鍵といわれ、特に農業・商業・工業などの異業種の連携が進行している。 風評被害は払しょくされつつあるものの、未だ影響は残っている状況にある。	地域経済連携の根幹となる地元農産物等の特性を活かし、農林水産物の加工や観光等との連携による新サービスの創出など、地域産業の6次化がますます重要となっている。 原発事故に伴う風評については、まだ継続することが予測される。	観光等との連携による新サービスの創出や6次化商品の開発・販売、さらにはそれらを核とした地域イベント等、農業と本市地域産業との連携による地域づくりが期待されている。

2 事業進捗等（指標等推移）			まちづくり基本指針五次実施計画		まちづくり基本指針六次実施計画		まちづくり基本指針七次実施計画		まちづくり基本指針八次実施計画		次期実施計画		次期実施計画		まちづくり基本指針	
指標名	指標名	単位	2022年度（令和4年度）		2023年度（令和5年度）		2024年度（令和6年度）		2025年度（令和7年度）		2026年度（令和8年度）		2027年度		中間指標	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	計画	2021年度	最終指標 2025年度
対象指標	市民	人		324,586		322,515		319,680								
活動指標①	農商工観連携により創出された商品等（単年度）	件	1	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1		
活動指標②	ふるさと納税郡山産農産物使用返礼品掲載数（累計）	件		47		48	49	65	50	51	52	53				
活動指標③	6次化推進活動の実施数（単年度）	回					3	5	3	3	3	3				
成果指標①	農商工観連携により創出された商品等（累計）	品	10	15	15	17	16	18	17	18	19	20	9	13		
成果指標②	連携事業案（累計）	件	18	20	20	21	21	23	22	23	24	25	17	21		
成果指標③	ふるさと納税郡山産農産物使用返礼品寄付額（単年度）	千円		16,863		31,999		23,398								
単位コスト（総コストから算出）	農商工観連携により創出された商品等及び6次化推進活動の実施数（単年度）1件（回）あたりのコスト	千円		9,027		9,391		2,355	3,954	3,954	3,954	3,954				
単位コスト（所要一般財源から算出）	農商工観連携により創出された商品等及び6次化推進活動の実施数（単年度）1件（回）あたりのコスト	千円		7,527		8,267		1,819	3,954	3,954	3,954	3,954				
事業費		千円		5,202		5,192		6,482	6,795	6,795	6,795	6,795				
人件費		千円		12,851		13,590		7,647	9,019	9,019	9,019	9,019				
歳出計（総事業費）		千円		18,053		18,782		14,129	15,814	15,814	14,239	14,239				
国・県支出金		千円		2,999		2,249		3,217	0							
市債		千円		0					0							
受益者負担金（使用料、負担金等）		千円		0					0							
その他		千円		0					0							
一般財源等		千円		15,054		16,533		10,912	15,814	15,814	14,239	14,239				
歳入計		千円		18,053		18,782		14,129	15,814	15,814	14,239	14,239				
		実計区分	評価結果	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続						


活動指標分析結果	成果指標分析結果	総事業費（事業費・人件費）分析結果
こおりやま食のブランド推進協議会に負担金を支出し、ASAKAMA! 887、2.0、鯉、郡山産農産物（郡山ブランド野菜、阿久津曲がりねぎ等）をはじめとした郡山ブランドの普及・発信に努め、郡山産米の認知向上を図った。会員の連携により、あさか舞を使用した新商品「塩垢」が開発され、あさか舞の魅力を新たな形で普及・発信し、消費拡大、普及促進に務めた。 6次化推進活動として、市内事業者等と連携した米粉を使用した家庭向けレシビ開発・料理教室（6種類）、米粉レストランフェアを開催（6事業者参加）し、米粉を使用したメニューの提供、米粉商品販売ブースの設置（2店舗で実施）、ビール祭りでの米粉を使用したフライとナゲット2種の販売P R、米粉体験セミナーを実施した。	設立7年目となった「こおりやま食のブランド推進協議会」の活動を通し、あさか舞、ASAKAMA! 887、鯉、野菜等を中心とした郡山農水産物のブランド化を官民一体となって推進した。ふるさと納税の寄付額は23,398千円である。 連携事業として、市内事業者と連携した米粉を使用した家庭向けレシビ開発、米粉レストランフェアを開催（6事業者参加）し、米粉を使用したメニューの提供を行った。	【事業費】 ・こおりやま食のブランド推進協議会負担金2,000千円 ・米粉及び米粉食品（加工品）の普及を推進する米粉食品普及推進事業委託料 4,290千円（前年度3,000千円）前年比1,290千円増 【人件費】 米粉事業について、これまで料理教室等、運営に職員が携っていた業務についても委託したことにより、人件費は減少した。

3 一次評価（部局内評価）

(1) 事業手法評価		
1 規模・方法の妥当性		3
2 公平性		3
3 効率性		3
4 活動指標（活動達成度）		3
5 成果指標（目的達成度）		4



(2) 事業継続性評価		
代替事業（有）		
ニーズ（小）		ニーズ（大）



継続	一次評価コメント
継続	「こおりやま食のブランド推進協議会」等の活動を通し、あさか舞、ASAKAMA! 887、鯉、郡山産農産物（郡山産梨、阿久津曲がりねぎ等）等を中心とした郡山農水産物のブランド化を進め、年度内に農商工連携による新商品を1つ創出し、米粉事業とおして、様々な関係者が連携した地域産業6次化を推進することができた。 今後とも継続的な6次化商品のブランド力強化のため、昨年度に引き続き連携等事業に取り組み必要がある。

5レス	カウンターレス	キャッシュレス	ペーパーレス	ファイルレス	ムーブレス（会議レス）

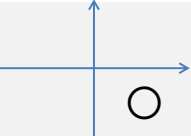
気候変動対応	D X (デジタル市役所)	部局間協奏
	○	○

4 二次評価

(1) 事業手法評価		
1 規模・方法の妥当性		3
2 公平性		4
3 効率性		4
4 活動指標（活動達成度）		4
5 成果指標（目的達成度）		4



(2) 事業継続性評価		
代替事業（有）		
ニーズ（小）		ニーズ（大）



継続	二次評価コメント
継続	活動指標について、ふるさと納税郡山産農産物使用返礼品掲載数及び6次化推進活動の実施数はそれぞれ計画値を上回っており、活動内容が拡充している。特に米粉事業において新たな委託方式を導入することで、事業全体の効率化が図られた。 地域の高齢化や風評被害などの影響で、農産物の需要やブランド価値が低迷している中で、農商工等の連携を強化し、新商品開発やイベント開催を推進することで課題に対応している。 今後においても関係機関との連携により6次産業化を推進し、郡山農林水産物のブランド価値向上に伴う地域経済の活性化を図るため継続して事業を実施する。

(参考) 令和6年度カイゼンのための行動計画